

吹田民主商工会 いんぷお めくしよん

吹田市川園町20-1
TEL (06) 63883-2211
FAX (06) 63882-8190
http://www.suita-minsyou.com
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp

毎週木曜日の
昼2時・夜7時
なんでも相談会

中小業者に負担押し付ける

マイナンバーはとんでもない

中小業者のための「マイナンバー制度」対策セミナーが、10月8日(木)に吹田民商会館で開催されました。関心が高く、38名の方が参加しました。西尾常務理事が講師をつとめました。最初に、マイナンバー制度とは何かについて、二つ目にマイナンバー制度の目的、そのねらいと危険性、三つ目に押し付けた具体的な対応について説明しました。最後に、大企業優遇の税制度、消費税制度の見直し・廃止こそ急務であると強調されました。



16日から地域ごとに説明会が開催されます。大切なことです。必ず参加しましょう。

参加した会員さんから感想をお聞きました。

荒谷 美奈実さん(中央支部)

マイナンバー制度は、怖いなあという感じです。私生活を国が把握するなんて、いやになります。何に利用されるかわからない恐ろしさです。お話を聞いて、税金を国民からしぼり取る狙いがあることがわかりました。母がお世話になっているグループホームでも、マイナンバーの話ができていました。まわりでもけっこう話題になっていきます。私たちに何の利益もないマイナンバーは使いたくありません。皆の力で中止させたいです。署名用紙をたくさんもらったので、皆さんに署名をお願いしたいと考えています。

塚本 哲さん(吹南支部)

国の都合で私たち中小業者に負担が押し付けられることに納得できません。最近の動きを見てもマイナンバーが流出する危険性は大きいと思います。そうなると中小業者側に懲役や罰金が課されることになってしまふ、とんでもない話です。大きな流れでみても、国による管理社会が作られてしまう恐れを感じてしまいます。そんな社会になつてほしくないです。マイナンバーカードを取得せず、有名無実にしてしまうことがいるのではないかなと思います。

坪井 泉さん(片山支部)

職場で民商のマイナンバーの学習会に行くよと話したら、同僚からあとで話を聞かせてねと頼まれました。話を聞いて思ったのは、マイナンバーは税金を私たちのような庶民からとるためのものなんだと思いました。そしてマイナン

バーの事業所への提示は強制ではないということも知りました。さっそく翌日、職場の同僚にその話をしました。N Oと言えるんだとわかり、同僚はびっくりしていました。夫にも学習会の内容を伝えましたよ。

第4回 事業計画書作成連続講座 1回目

なぜ「事業計画書」が必要なのか

今年で第4回となる事業計画書作成連続講座が10月7日から始まりました。今年も前回の講座のSWOT分析に加えて、全国商工新聞に掲載されている石田レポートを使いながら事業計画書を作成します。

最初に青年部の「民商タウンページ(仮称)」の登録用紙を作成して、グループ討論を行ない、それぞれセールスポイントや得意な仕事、受注できる意外な仕事など考えたことを発表と質問で交流しました。

そのあと西尾常務理事が、事業計画書の作成の意義と今回の講座の進め方について報告を行いました。西尾さんは厳しい経済状況の中、なぜ営業が続けられているか自分の魅力について見つめ直し、現状を自らの商売の特徴や自主計算に基づいて営業を見直して改善していく姿勢が求められていること、そして商売を続けることがそのものが「社会貢献」であることに確信を持って、最後まで事業計画書作成に取り組んでほしいと話しました。

今回は石田レポートの第1回・第2回を参考に「誰に(お客様・取引先・社員・社会・自分と家族)」「どんなメリットを与えてきたのか」を考え、これから「誰に」「私はこうしたい」をもとに自社の理念を定め、「自分は何業か」をわかりやすい言葉で表現する作業を行いました。

1回目の講座の感想

竹田副会長「書いていたら面白かった。今まで気づいていなかったことも見つかった」

初参加の豊岡さん「普段考えていることを文字にするのが難しかった。」

工藤会長「自分の営業を振り返る良い機会でした。」



お買い物は地元市場商店街で。商工業者の繁栄は市民とともに!